

みんなで守る
地域の未来Project

2025年 SaveOurFutureNews

発行者

愛媛県立松山工業高等学校
防災リーダー・グローバルスタディー
〒790-0021
愛媛県松山市真砂町1番地
TEL089-931-8195



四国ユース環境活動発表大会 優秀賞！

今年の活動では、GGBプロジェクト（Global Generation・防災）と銘打ち全世界、全世代へと防災啓発活動を展開した。保育園児、幼稚園児を対象とした簡単で分かりやすい防災体操の考案、久米中学校3年生約300名を対象としたクイズを通して防災について学ぶ出前授業、昨年のマイタイムラインから発展させた英語版の開発、マイタイムライン配布、課題研究を活用したオンラインゲームや簡単なAR作成などを行った。

GGBプロジェクト

防災啓発活動をメインに行い、愛媛県民の防災意識向上に貢献したと考えている。



11 住み続けられるまちづくり

テーマ設定

今年のSaveOurFutureの活動では、昨年度と同様にSDGs17のゴールのうち11番の「住み続けられるまちづくり」をメインにテーマ設定を行った。多くの出前授業やプロジェクト、そして開発によって、



まつやま環境フェアでの様子



実際の防災キャラクター



津田中学校での様子



味酒小学校での様子

防災キャラクターの開発

保育園児や幼稚園児を対象とした、防災を身近に感じてもらうための防災キャラクターを開発した。「SaveOurFuture」の略称である「SOF」をモチーフに作られたものもあり、オリジナリティが光るキャラクターとなつた。

出前授業

今年、多数の中学校へ出前授業に出向いた。まず、味酒小学校では、防災に纏まるクイズを通じて防災授業は初の試みだったものの、その後のアンケートでも、「防災についての知識が深まつた」という前向きなフィードバックを受けることができた。

防災リーダー募集!!

現在、防災リーダー募集中です。防災やSDGsに興味がある人、楽しそうだなと思う人ぜひ一緒に活動しませんか？



西中学校での様子

また、松山市立西中学校では、避難所運営について主体的に考えた「避難所運営ラーニング」を行った。避難所運営において浮き上がる課題を提起し、それについての解決策とともに考えた。中学生の画期的な意見にこちらも学ばせてもらう部分がたくさんあった。しかし、中学生には難しいとの声もあり、どの年代の人でも身近に考えられるよう改善していく所存だ。

みんなで守る
地域の未来Project

2025年 Save Our Future News

発行者

愛媛県立松山工業高等学校
防災リーダー・グローバルスタディ
〒790-0021
愛媛県松山市真砂町1番地
TEL089-931-8195



意見を出している様子

ジュニア防災クラブ 発足式



防災エクササイズの様子

防災エクササイズは、幼稚園児からご年配の方まで全ての人を対象にしました。体を動かしながら楽しく防災について知つてもらうというコンセプトの元に作られた踊りだ。音楽と一緒に合わせて避難の際のポイントを端的に知ることができるという大きな特徴がある。曲作りや振付は松工自身で作り上げたもので、明るい曲調が身に利する。

防災エクササイズ の開発



地域実践交流会での様子

地域実践交流会への参加



防災人生ゲームの様子

防災交流会では、大学生と交流を通して、風水害や防災人生ゲームを通じて、防災に関する知識や実際に起り得るハッピングの対処法を楽しみながら身に付けることができた。

防災交流会

松山防災リーダー育成センター主催の令和7年度ジュニア防災クラブ発足式へ参加した。学校にあつたらいいと思う防災の仕組みや、災害時に役立つ物についての案を出し合つた。斬新な意見が多く、とても充実した回となつた。

●停電時の行動は アクションシートへ!!



大地震が発生し、マンションが停電すると戸建て住宅以上に不便な生活が強いられる。そんなとき、マンションの管理組合が備える災害時に求められる行動を簡潔にまとめた「アクションシート」と呼ばれる指示書が存在する。アクションシートは、備蓄品の保管場所を周知する役割や災害時に情報発信を行う役割を果たす。この「アクションシート」がマンションに住む全ての人に知れ渡ることを願う。

●容器を使う洗濯方法も!!

チャック付きボリ袋のほかにも、一般的には洗面器やバケツなどの容器を使った洗濯方法もある。
①容器を2つ用意する。
②衣類が浸かる程度の水を容器に入れる。
③片方の容器に洗剤を加え、もみ洗いをする。
④もう片方の容器に衣類を移し、しつかりすすいで絞る。

豆知識



●キッチンバサミの活躍

普段使いできるキッチンバサミは、日々の台所だけでなく、災害時にも活躍する優秀アイテとなっている。災害時は水が貴重となり、洗い物を減らす工夫が欠かせない。そこでキッチンバサミを使うことで、食材を直接切って鍋に入れられるため、まな板や包丁の洗い物をなくすことができる。使用後も、除菌シートなどで拭けば、簡単に衛生的に保つことができる。また、キッチンバサミは一般的に広く使われる商品であるため、買いやすい。長さも20cmで手に馴染みやすいため、料理初心者の人でも、手を汚さない且つ怪我をせず料理をすることができる。被災生活では、栄養も肝心になるため、災害時の頼れるグッズとして常備しておくといい。

防災リーダー募集!!

現在、防災リーダー募集中です。防災やSDGsに興味がある人、楽しそうだなと思う人ぜひ一緒に活動しませんか？

